

カテーテル管理マニュアル ver 1

日々の観察

- ① 刺入部の発赤、腫脹、疼痛、熱感を観察し、陽性所見があれば記録する。
カテーテル感染が疑わしければカテーテル抜去を考慮する。
- ② 刺入部の浸出・出血がないかどうかを観察する。
- ③ ドレッシング（フィルムおよびガーゼ）の状態を観察し、剥がれてかけているもしくは汚染されている場合には下記に従って交換を行う。

定期的ドレッシング交換

- ① いずれのカテーテルにおいても基本的には7日毎に行う。
- ② 交換時は挿入時に使用した消毒薬を使用する。刺入部周囲2cmを15秒間消毒し（1回）、自然乾燥してから非抗菌薬含有ポリウレタンフィルム（テガダームやオプサイトなど）で清潔に覆う。

浸出・出血が多い場合

（1）浸出や出血が多く、週に3回以上のフィルムドレッシング交換が必要な場合

- ① フィルムドレッシングからガーゼドレッシングに変更を考慮する。
- ② ガーゼドレッシングは2日毎に交換する。汚染が高度の場合はその都度交換する。
- ③ 交換時は挿入時に使用した消毒薬を使用する。刺入部周囲2cmを15秒間消毒し、自然乾燥してからガーゼで上からで清潔に覆う。割ガーゼは使用しない。ドレッシング材は必要ない。

（2）浸出や出血が多いが、週に3回未満のフィルムドレッシング交換でよい場合

- ① フィルムドレッシングのまま継続する。
- ② 交換時は挿入時に使用した消毒薬を使用する。刺入部周囲2cmを15秒間消毒し（1回）、自然乾燥してから非抗菌薬含有ポリウレタンフィルム（テガダームやオプサイトなど）で清潔に覆う。